

別記＜情報セキュリティ関連特記仕様書＞

本特記仕様書は、「福島県産業廃棄物処理業者等情報管理システム開発業務」に係る委託仕様書に加え、追加で求めるセキュリティ要件を記載するものであり、受注者は本書に従わなくてはならない。

第1章 アカウント関係

(1) ID 共有の禁止

1 利用者に付き 1 アカウント発行するものとし、アカウントの共有は認めない。

(2) 管理者用の ID の共有

管理者のアカウントの発行単位は個人とし、組織へのアカウント発行はしないこと。

(3) 管理用接続の自動タイムアウト

自動ログアウトを有効にすること。

(4) パスワードの文字数制限、単語制限

管理用アカウントのパスワードの最低文字数設定は有効にしないが、弱いパスワードを用いることを防ぐため運用上の回避策を行う。

第2章 物理的対策関連

(1) 定期保守

システムの運用時、別途運用保守に係る契約を締結して対応すること。

第3章 ネットワーク関連

(1) アクセス制限

レンタルサーバー内におけるファイアーウォールによる制限を行うこと。

(2) 外部のネットワークと接続時の認証方法

利用者の ID 及びパスワード認証、並びにその他の認証方法。

(3) 機密性の低いネットワークの使用

機密性の低いネットワークは使用しない。

(4) プロトコル対策

ファイアーウォールによること。

(5) 外部のネットワークと接続時の回線の選択

インターネット経由によること。

(6) 外部ネットワーク由来の業務への影響

契約書に記載のとおり。

第4章 サイバー攻撃対策

(1) 不正データ入出力の除外

Web アプリケーションセキュリティに係るモデルプランに従うこと。

(2) ウイルス対策の実施

情報通信システムネットワークシステムのウィルス対策ソフトを使用。タブレット端末のウィルス対策は契約後、協議により決定する。

- (3) ウィルス対策ソフトのパターンアップデート間隔
概ね1時間毎。
- (4) Web コンテンツ納品時の改ざんチェック
自主検査により脆弱性のチェックを行う。
- (5) Web コンテンツ運用時の改ざんチェック
県デジタル変革課による脆弱性のチェックを行う。
- (6) 脆弱性又は改ざん等のチェックの間隔
年に2回以上。
- (7) システムの設定ファイルの改ざんチェック
委託する。
- (8) システムの設定ファイルの改ざんチェックの間隔
年に1回。
- (9) 脆弱性対応パッチ情報の取得
県デジタル変革課が設置した WSUS サーバを利用して、自動的にアップデートさせる。
- (10) 脆弱性対応パッチの適用
県デジタル変革課が設置した WSUS サーバを利用して、自動的にアップデートさせる。
- (11) 脆弱性対応パッチの適用時期
Microsoft の製品のみを利用しているため、県デジタル変革課で提供する WSUS により随時行う。タブレット端末の脆弱性対応は契約後、協議により決定する。

第5章 障害対策

- (1) データベースのバックアップ
3世代以上。
- (2) データベースのバックアップの間隔
毎日。
- (3) データ領域（データベース以外）のバックアップ
3世代以上。
- (4) データ領域（データベース以外）のバックアップの間隔
毎日。
- (5) システム領域のバックアップ
3世代以上
- (6) システム領域のバックアップの間隔
毎日
- (7) ログのバックアップ
毎日
- (8) 死活確認

各事務担当者がシステムを使用する際に確認する。万が一意図しない停止をしている場合、システム担当者が復旧を行う。

第6章 検出、事故対応

(1) アクセス記録の取得

取得する。

(2) ログの分析

不具合発生時に分析を行うこと。

(3) 時刻の同期

情報通信ネットワークシステムの NTP サーバ

第7章 その他契約事項

(1) 資格の確認

ISMS (ISO/ICE27001) 及びプライバシーマーク

(2) 外部委託における契約項目

ア 情報セキュリティポリシー及び情報セキュリティ実施手順の遵守

イ 委託先の責任者、委託内容、作業者及び作業場所の特定

ウ 提供されるサービスレベルの保証

エ 従業員に対する教育の実施

オ 提供された情報の目的外利用及び受託者以外の者への提供の禁止

カ 業務上知り得た情報の守秘義務

キ 再委託に関する制限事項の遵守

ク 委託業務終了時の情報資産の返還、廃棄等

ケ 委託業務の定期報告及び緊急時報告義務

コ 情報セキュリティポリシーが遵守されなかった場合の規定(損害賠償等)

(3) クラウドの利用におけるサービスレベル

別途協議の上、決定する。

(4) パブリッククラウドの利用にデータの削除

完全に削除できることを仕様とする。